

ほほえん de 北播磨

2017 July

平成29年7月

第13号

あいさつ



北播磨総合医療センター
副院長兼心臓血管外科部長
がん くに お
顔 邦 男

間もなく梅雨が明け、太陽がきらきらと容赦なく体や大地を焦がす季節となりますが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

今年度より北播磨総合医療センターの副院長を拝命しました顔邦男と申します。診療科は心臓血管外科です。心臓血管外科では主に循環器内科、形成外科、放射線治療科などと連携し、心臓弁膜症の手術（弁形成術、弁置換術）、冠動脈バイパス術、大動脈瘤の手術、下肢動脈のバイパス手術、下肢静脈瘤の手術などを担当しています。静脈瘤以外では直接患者さんが受診される機会の少ない診療科ですがお見知りおきください。

今年度も早や3か月が経過し、年度初めの職員の入職、異動等による影響も解消されつつあります。未だ至らぬ点もあるかと思いますが患者さんや家族の皆さんにご迷惑をかけないよう、それぞれの部署が新しいチームを作り上げ職員一丸となって努力しておりますので温かい目で見守っていただきたいと思います。

近年、公共の場での受動喫煙の問題が大きく取り上げられ、東京オリンピック開催に向けた受動喫煙防止法制定の動きなどもあります。基本的に喫煙は個人の自由でありプライベートな場での喫煙まで制限することは人権侵害であることは言うまでもありません。

しかし、禁煙は健康維持、疾病予防、術後合併症予防の第一歩です。また、病院には小児は言うに及ばず、呼吸器疾患、循環器疾患をはじめ喫煙や受動喫煙により影響を受ける患者さんが多く来院され、入院もされています。せっかく病気を治そうと思つて、ま

たは、ご家族の病氣平癒を願つて当院に來られてゐるのですから、これを機会に眞剣に禁煙を考えられてはどうか。



副院長あいさつ	・・・1
ドクターのリレー講座	・・・2
専門・認定看護師リレー紹介	・・・4
チーム・委員会の紹介	・・・5
病院探検ツアー	・・・6
患者満足度調査の結果	・・・8
大きくな～れ	・・・9
外来診療日程表	・・・10
新任医師の紹介、他	・・・12

～ドクターのリレー講座～ 『リウマチ・膠原病内科の紹介』

「患者さんの素朴な疑問から学ぶ

リウマチ・膠原病内科疾患」

リウマチ・膠原病内科 主任医長 三 崎 健 太



「リウマチ・膠原病内科医」とは
どんなお医者さんなのですか？

その名のとおり内科医師の一人です。特徴的なのは膠原病疾患が全身の臓器に渡って症状を出しますので、すべての科の専門医師と相談できる知識が必要です。簡単に言えば「頭のとっぺんから足の先まで診る内科専門医」がリウマチ・膠原病内科医です。

「関節リウマチ」と「膠原病」とは別なのですか？

膠原病とは「膠（にかわ）の原因の病気」と記しますが、あまりピンと来ない方がほとんどだと思います。簡単に言えば「自分で自分の臓器を攻撃する病気」をすべて膠原病と言います。おかしいですよねえ。

本来我々の身体は外界から微生物（細菌、ウイルス、カビ）や異物が入ってくれば戦うようになっているのですが、何らかのきっかけで「自分で自分の臓器を攻撃しなさい」と命令が出ているのが膠原病です。膠原病は星の数ほど沢山あるのですが、その中で「自

分で自分の関節を攻撃しなさい」と命令の出た病気が「関節リウマチ」です。即ち関節リウマチも膠原病の一種となります。膠原病で最も多い疾患が関節リウマチであるため敢えて別にして看板を上げている施設が多いです。例えるなら「ハンバーグ・洋食レストラン」のようなイメージでしょうか・・・。

「膠原病」は不治の病なのではないですか？

実際のところ、以前は膠原病と診断されると治療すら難しいことが多かったです。年号が昭和から平成に変わった頃から様々な薬剤が膠原病疾患に適応となり、多くの患者さんの生命予後が改善しました。年号が平成に変わってもうすぐ30年になりますが、この約30年の間で他領域と同様にリウマチ・膠原病学においても診断・治療の点で目覚ましい進歩を遂げました。現在は膠原病と診断されても充分に対処できる時代となりました。お薬にて症状を完全に抑えてしまう「寛解」が可能となり、多くの患者さんに笑顔

提供することができるようになりました。

「関節リウマチ」について教えてください

前述のとおり関節リウマチは膠原病疾患の中で最も多い疾患です。特徴としては骨の破壊・変形を来し、無治療では次の写真のような状態となります。



関節リウマチの病気別関節変形（手指）

早期



中期



長期



以前は「慢性関節リウマチ」と呼ばれていましたが病気の進行(骨の破壊)が発症2年以内で最も進行することが明確となり、現在では「慢性」の文字を取っ払い「関節リウマチ」とのみ称するようになりました。即ち、関節リウマチも癌・脳卒中などと同様に早期発見・早期治療が大変重要な疾患になります。日本では現在50～60万人の関節リウマチ患者さんがいるとされ、好発年齢は30～60歳代の女性に多いのが特徴です。以前は関節が変形すれば手術をして凌ぐしかない時代でしたが、日本でも2003年より注射の治療薬である生物学的製剤が関節リウマチに保険適応となってからは劇的に関節の腫れ・痛みが改善し手術に至る症例が大変少なくなりました。つまり関節リウマチになったとしても仕事・生活スタイル・趣味も制限されずに過ごしていけるようになりました。正に「ありのまま」が可能になったわけです。関節の形・症状も無症状の頃と同様にありのままで、が実現しております。関節リウマチを早期に発見して生物学的製剤を

＜関節超音波検査＞

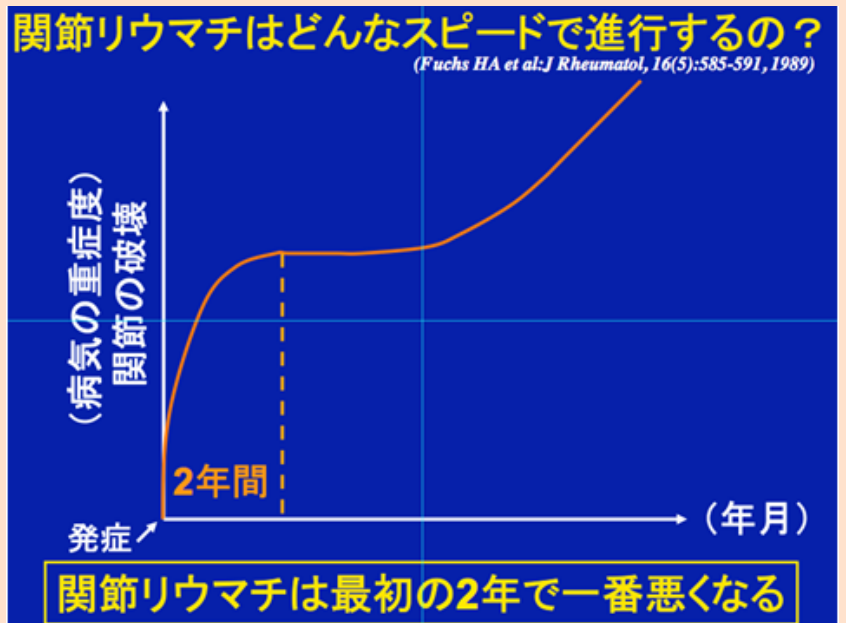
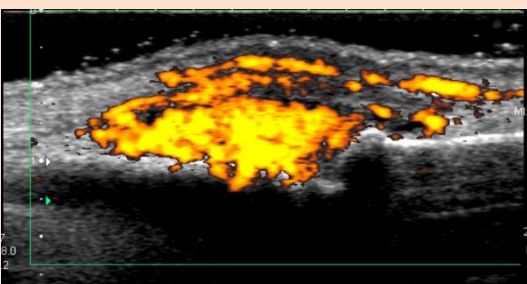


投与することで上記の「ありのまま」が可能になりました。早期発見に不可欠な検査として関節超音波検査があります。俗に言うエコー検査ですが、関節にもエコー検査ができる時代となりました。日本では外来診療室にエコー機器を常備している施設は少ないですが、当医療センター当科では2016年4月より常備しています。(左写真)



この関節エコーを診断・治療に用いることで診察だけでは判らない病変をリアルタイムに捉えることができ、適切且つ確実に治療薬を調整できます。関節リウマチに限っては早期発見・早期治療にて治療薬を減量・中止できる方も出てきました。関節リウマチでは「完治」を目指す時代になったかも知れませんが、関節リウマチの症状としては関節の腫れ、痛み、こわばりが初期のものとして重要です。最後になりましたが当医療センター当科は兵庫県下でも有数の拠点病院であり、遠方からも多くの患者さんが来院されております。当医療センター当科では世界レベルでの診療・治療をいち早く取り入れて患者さんの治療に当たり、さらに多くの患者さんに「ほほえみ」を提供したいと思っております。

関節リウマチ症例



～専門・認定看護師の活動リレー紹介～ がん看護専門看護師の巻

2階外来

看護師 川 邊 有 希



「がん看護専門看護師」の役割は、がんの身体的・精神的な苦痛を理解し、患者さんやそのご家族に対して、QOL（生活の質）の視点に立った水準の高い看護を提供することです。

我が国において、がんという病気は、昭和56年頃から死因の第1位であり、2人に1人はがんになる時代と言われています（下図参照）。「がんⅡ死」のイメージが依然強いことも事実ですが、医療の進歩により、「5年生存率」から「10年生存率」といった言葉も聞かれるようになり、がんと共に生きる人が増えてきていることも事実で、がんが診断された後も長期に生きていくことに着目されるようになってきました。

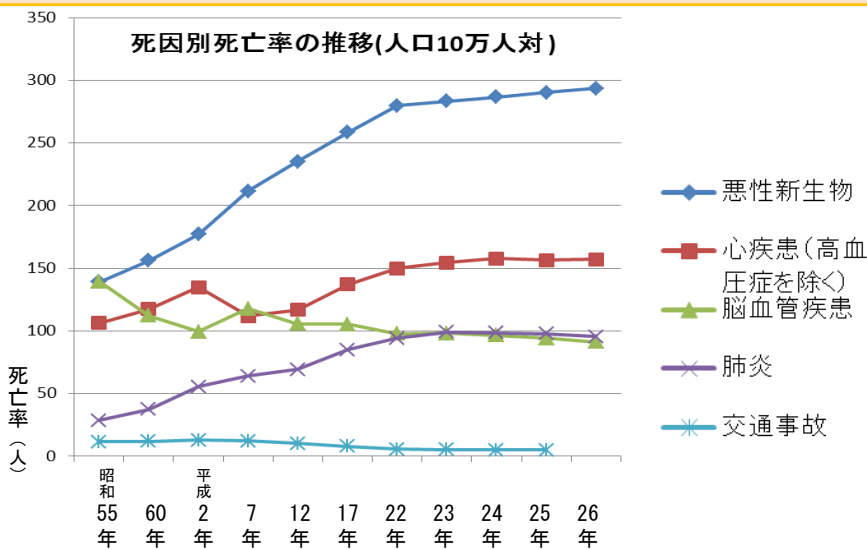
近年では、『がんサバイバー』という言葉聞く機会も増えているのではないのでしょうか。サバイバーとは、「生存者」や「生き残った人」という意味で使われることが多いのですが、がん患者さんにおいては、がんが診断された方を指します。また、『がんサバイバーシップ』という概念も提唱されており「がんが診断や治療を受けたその後を生き抜いていくプロセス全体を意味する」言葉です。『がんサバイバーシップ』には、患者さんだけでなく、ご家族や友人、職場関係者、一般市民や医療者も含まれ、社



会の仕組みや政策など社会全体で、支えていく取り組みです。がんが診断されたことで大きな衝撃を受け、日常生活もままならなくなることもあります。これから自分の身体はどうなっていくのかと不安になったり、治療や入院にかかるお金のこと、仕事を続けられるのか、親としての役割を果たすことができるのかなどの苦悩を抱えたり、患者さんそれぞれが多様なプロセスを辿ります。患者さんやご家族それぞれに苦痛となっていることは、心配されていることは大きく異なりますので、これまでの生活状況を伺いながら、今後どのように生きていくのかを一緒に考え、少しでも安心して、生活できるように支援させていただきたいと考えています。

現在、2階外来に所属し、放射線治療室や外来化学療法室、緩和ケア外来で勤務しています。がんが診断を受けた後の治療や生活に関する相談、治療による副作用対策への支援などを院内の多職種と共に行

死因別死亡率の推移(人口10万人対)



つています。その他がんに関することでお困りのことがありましたら、一緒に考えさせていただきまますので、直接、もしくはお近くの看護師に声をかけてください。よろしくお願いします。



～チーム・委員会紹介～

「ICU・HCU 運営委員会」の活動を紹介します！

当センターは、地域医療支援病院としての役割を果たすため、救急患者さんのスムーズな受け入れと集中治療を必要とする患者さんに適切な治療やケアをする使命があります。

その役割を果たすために、ICU（集中治療室）では、心臓・脳・肺などの手術後で呼吸・循環管理を必要とする患者さんや、急性心筋梗塞など生命の危機的状況にある救急患者さんを迅速に受け入れ、高度で専門的な治療・ケアを行い、重篤化を避ける為に 24 時間体制で治療管理を行っています。

また、HCU（ハイケアユニット）においても、一般病棟では術後管理が難しい患者さんや救急外来からの緊急入院患者さんの受け入れ、人工呼吸器を装着し在宅療養に向けた指導などの超急性期から回復期までの幅広い実践を行っています。



▲ ICU・HCU 運営委員会の様子 ▼



ICU・HCU では多くの職種が治療・ケアに携わっていますので、円滑に運営を行っていくために、ICU・HCU 運営委員会を設置しています。内科系・外科系医師、救急科医師、ICU・HCU の看護師、薬剤師、リハビリ療法士、臨床工学技士、医療安全管理者、感染管理認定看護師、医事管理課職員など、治療やケアに関わる職種により毎月 1 回開催しています。



委員会では、ICU（10 床）・HCU（16 床）の病床運用、医療機器の整備、薬剤の使用基準、医療安全や感染管理など日々の治療現場の様々な課題について討議を行っています。また、今後の治療・ケアに活かすことが出来るよう、事例検討も行っています。



▲ ICU・HCU 運営委員会のメンバー

ICU・HCU 運営委員会では職種を越えて、自由に意見交換ができる雰囲気を作っています。色々なアイデアを出しながら ICU・HCU を円滑に運営し、地域の皆様の期待に応える事ができるよう今後も委員会活動を行っていきます。

★病院探検ツアー

【エネルギーセンターを紹介します】

～ 縁 の 下 の 力 持 ち ! ～



病院建物内は、空調設備や電気設備、給排水設備、エレベーター等昇降設備などさまざまな機能が組み込まれています。

エネルギーセンターでは、こうした建物・設備の監視や、電気、水道、ガス等エネルギーの安定供給、セキュリティシステムや防災システムの運用を 12名の職員が交替で24時間365日待機し、院内の快適空間の提供や安心安全な設備管理を行っています。

このほか、夜間に火災が起こった場合には、病院職員で構成する自衛消防隊の一員として初期消火や避難誘導を行います。まさに縁の下の力持ちといえる部署といえます。

エネルギーセンターの 1 日

- ▽ 8 時 30 分 朝礼・業務引継ぎ
- ▽ 9 時 00 分 計器類の検針
(LPガス・灯油・上水など)
- ▽10 時 00 分 排水処理設備の薬品量確認
- ▽13 時 00 分 医療ガス設備点検
- ▽16 時 00 分 医療ガス設備点検
- ▽17 時 00 分 1 階自動ドア施錠(売店横他)
- ▽17 時 30 分 終礼・引き継ぎ
- ▽18 時 00 分 エスカレーター停止操作
- ▽18 時 30 分 展望エレベーター運転停止



▲業務引継ぎの様子



▲エネルギーセンタースタッフ

- ▽19 時 00 分 外来中待合消灯
- ▽ 0 時 00 分 電気検針
- ▽ 3 時 00 分 日報作成
- ▽ 6 時 00 分 ボイラー運転
- ▽ 7 時 00 分 日報作成
- ▽ 7 時 30 分 ヘリポート安全確認
- ▽ 7 時 45 分 1 階自動ドア開放(売店横他)
- ▽ 7 時 50 分 エスカレーター運転
- ▽ 8 時 20 分 展望エレベーター運転

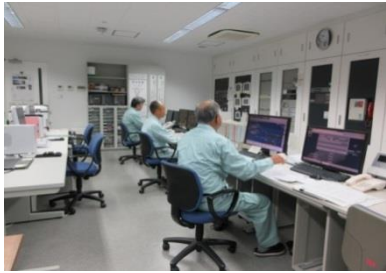
※ 上記のほかに中央監視システムによるエアコン等機器全般の稼働状況確認や簡易な修繕業務も行っています。



施設紹介



エネルギーセンターが担当している主な設備を紹介します。



①中央監視装置

エネルギーセンター内の中央監視室にあり、館内エアコンの温度管理、防犯カメラの画像処理、セキュリティ扉の開閉状態、エレベーター・エスカレーターの使用状況などの確認やこれら設備の遠隔運転を行うための装置です。



②非常用発電機

本館北側の発電機棟の中に設置されており、地震等災害により電気の供給が絶たれた際に、一時的に電気を供給するための設備です。

発電機室下には 60,000 ㍓の灯油タンクがあり、概ね 3 日間電気供給可能となります。



③屋上ヘリポート

本館屋上に設置されたヘリポートは、主にドクターヘリによる救急患者の受け入れに使用されます。

救急患者は、ヘリポートから救急部門へ直結するエレベーターにより搬送されます。

(月1～2回受入れ)



④高圧受電設備

エネルギーセンター内に設置されており、関西電力からの高圧電力(33,000V)を受電する設備です。

当院は安全を考慮し、関西電力からの電力を、滝野と匠台にあるそれぞれの変電所から 2 回線で受電できる設計としているため、通常の停電の影響は受けません。



スタッフから一言



日本空調サービス(株)
北播磨総合医療センター
統括責任者 竹中 英明

日頃はエネルギーセンター棟中央監視室に常駐させていただいております。

弊社は、皆様に安心感を与える最適な環境を維持するために技術力と人的資源を結集させ高品質サービスを提供させていただくことを理念に、医療センターの建築・電気・空調・給排水設備他を安全かつ効率的に運転操作し、適切な保守点検整備を行うことにより、その機能を十分発揮させ、省エネルギー化や事故の予防に努めて参ります。

よろしくお願い申し上げます。



「患者満足度調査」結果のお知らせ

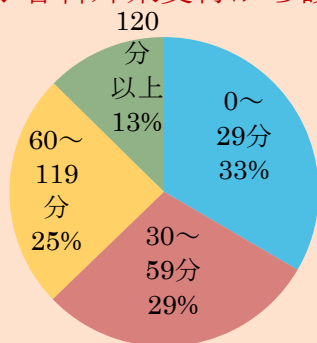
当院では、患者さんやご家族の皆さんへのサービスの向上を目的として、「患者満足度調査」を実施しました。外来患者さんと入院患者さんにそれぞれアンケートに答えていただき、その結果をまとめましたので、お知らせいたします。

外来患者さんの結果

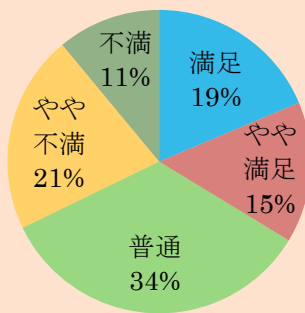
実施期間 平成 29 年 1 月 16 日～20 日（5 日間）

アンケート 配布数：1,850 人、回収数：1,777 人、回収率：96.1%

◆各科外来受付から診察までの待ち時間



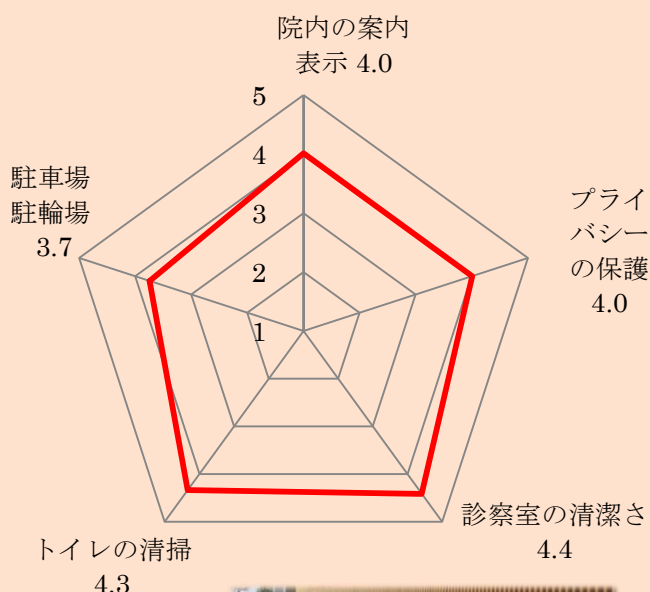
〈時間〉



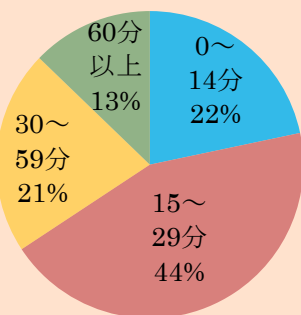
〈満足度〉

◆各項目の評価（5段階評価）

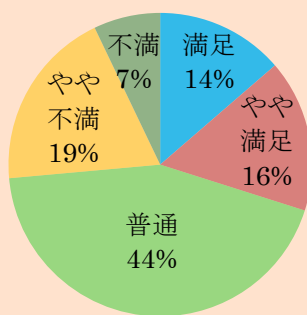
5:満足、4:やや満足、3:普通、2:やや不満、1:不満



◆診察終了から会計終了までの待ち時間



〈時間〉



〈満足度〉



▲アンケート調査実施の様子（外来）

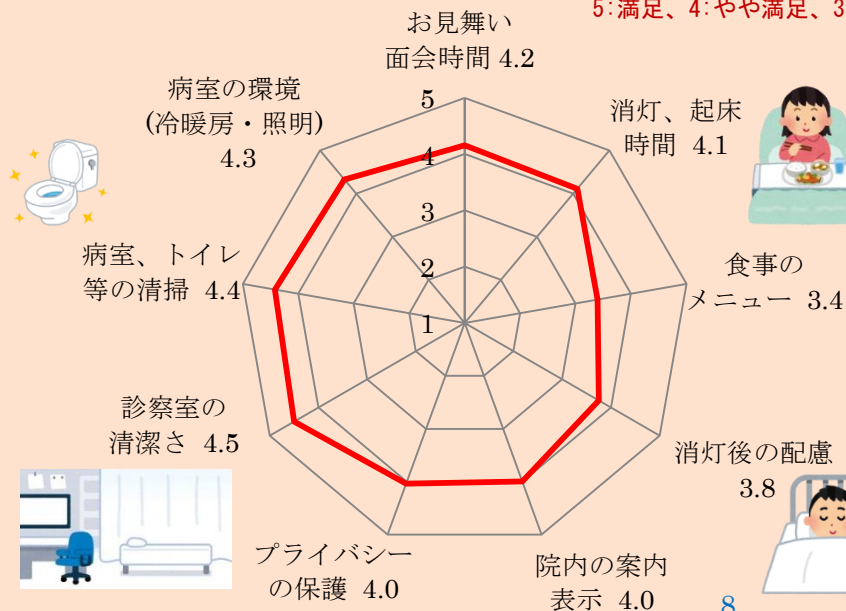
入院患者さんの結果

実施期間 平成 29 年 1 月 11 日（1 日間）

アンケート 配布数：261 人、回収数：244 人、回収率：93.5%

◆入院環境、施設設備、サービスの評価（5段階評価）

5:満足、4:やや満足、3:普通、2:やや不満、1:不満



このたび、様々なご指摘やご要望をいただきました。その内容を十分に精査し、できるところから改善に努めてまいります。これからも患者さんが安心して、受診・入院していただけるよう、サービスの向上に努めてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

◆アンケート結果の詳細については、当院のホームページや外来掲示板に掲載していますので、ご覧ください。

★★★ 大きくな～れ ★★★



～ 日本に来てわずか3か月で出産 !! ～

女性病棟



微笑ましい「家族の支え」を紹介します

3月吉日 トランタン・トゥイさん、ご家族にとって
待望の赤ちゃんが誕生しました。



トランタン・トゥイさんは日本人のご主人と結婚後、ベトナムから日本に
来てわずか3か月で出産の日を迎えることになったのです。

トゥイさんのご主人は、海外へ単身赴任中でした。毎日、インターネット
で会話はされていたそうですが、日本語の全く分からないトゥイさんの日本
での妊婦生活のサポート役はご主人のご両親でした。妊婦検診には、ご両親
が付き添われ、いつも優しい表情でトゥイさんを見守られていました。



トゥイさんは、検診後に毎回助産師外来にきてくださいました。何度も顔を見ているうち
に、緊張気味だった表情もだんだんと和らいで、笑顔も言葉も多くなっていきました。私た
ちスタッフは、片言の会話・表情・ジェスチャー・iPadなどいろいろな方法で、互いの
考えや思いが少しでも伝わるように努力しました。

いよいよ待った出産の際には、強い陣痛にも動揺することなく、辛抱強くとても頑張られ
ました。赤ちゃんの泣き声を聞いた瞬間のトゥイさんの優しい笑顔は、とても輝いて見えま
した。言葉の壁を越えて・・・トゥイさんがお母さんになられた瞬間でした。

赤ちゃんは2860gの元気な女の子でした。

名前は、『美珠樹（みずき）』ちゃんといいます。



1か月検診で、「育児は楽しい」といってく
れたトゥイさんと美珠樹ちゃんとお姑さんの、
こんなにすてきなスリーショットです！

これからも、美珠樹ちゃんの健やかな成長を
スタッフ一同お祈りしています。

女性病棟 スタッフ一同



外来診療日程表

※初診の際に必ず予約が必要な診療科

外来受付時間は、初診：午前8時30分～11時30分、
再診：午前8時～11時30分。診察開始時間は午前9時からです。
午後は予約のみの診察となります。【平成29年7月1日現在】

診療科		月	火	水	木	金	備考
総合内科、老年内科	午前	山名	高吉	原	横野	門脇	
		西山	石田	荒井	安友	藤原	
				川瀬	大幡		
				緩和ケア外来 (山名)			予約のみ(初診紹介予約)
循環器内科	午前	粟野 (10時～)	中川	山脇 (再診のみ)	山田	吉田	初診・再診(予約)
		田頭	平石	中川	田頭	平石	
		山脇			寺下		
		不整脈センター 外来(吉田)	寺下	山田	栗野	高見	再診(予約)
	午後			動脈硬化疾患外来 (第2・4週)		ペースメーカー 外来	予約のみ
消化器内科	午前	大瀬	田中	佐貫	佐々木	吉江	初診
		阿部晶	佐貫	田中	吉江	大瀬	再診(予約のみ)
		阿部哲	三木	平野 (肝臓外来)	二井	木下	予約のみ
呼吸器内科 木曜日の診察は 予約のみ	午前	新家	松本	金城		堂國	初診・再診
			高月		松本	高月	予約のみ
					新家	金城	
腎臓内科 完全予約制	午前	石田	北村	原	腹膜透析外来	石田 (第1・5週) 西 (第2週) 北村 (第3週) 藤井 (第4週)	予約のみ
	午後				藤田		
糖尿病・内分泌内科	午前	安友	安友	西山	西山	山田	初診の方の診察は 総合内科・老年内科にて 対応いたします。 受付にてご確認ください。
		原	向田	高吉	勝二	瀬尾	
		石田	荒井				
	午後				川瀬		予約のみ
神経内科 完全予約制	午前	担当医 (初診のみ)	濱口 (再診のみ)	濱口 (再診のみ)	小田	遠藤	予約のみ(初診紹介予約)
				赤谷		担当医	
	午後	濱口	細見	濱口 (再診のみ)	小田	遠藤	予約のみ(初診紹介予約)
		小田 (再診のみ)		赤谷	小牧 (再診のみ)	高田	予約のみ
				遠藤 (再診のみ)		ポトックス外来 神経生理外来	
血液腫瘍内科	午前	大幡	杉本	今村 (腫瘍)	竹中	北尾 (血液)	
	午後	杉本	大幡	今村	杉本		予約のみ
リウマチ ・膠原病内科	午前	井上／土橋 (第2週／第4週)	三崎	井上	関節エコー外来	三崎	水・木曜日：予約のみ
	午後	土橋	三崎	井上	関節エコー外来		予約のみ
外科、消化器外科	午前	岩谷	沢	黒田	村田	黒田	初診・再診
		御井	万井	阿部	浦出	小濱／酒井 (第1・3・5週／第2・4週)	再診
			岡		岡		乳腺(予約のみ)
ストーマ外来 完全予約制	午前	森田	森田	森田 (初診)	森田	森田 (初診)	予約制(担当：皮膚排泄ケア認定看護師)
	午後	ストーマケア相談 (第1週)					電話相談のみ(13:00～16:00)
整形外科 完全予約制	午前	今泉	瀧川	鈴木	高畑	川上	予約のみ(初診紹介予約)
		瀧川	川上	今泉		高畑	再診(予約のみ)
		手術処置		手術処置	手術処置	手術処置	予約のみ
	午後			スポーツ外来 (今泉)	脊椎外来 (高畑)	スポーツ外来 (川上)	予約のみ

診療科		月	火	水	木	金	備考
呼吸器外科 完全予約制	午前		高田 (再診のみ)		高田		予約のみ
	午後						
心臓血管外科	午前	麻田 (予約のみ)	顔	麻田		顔	
	午後	麻田	顔	山田		顔	予約のみ
ペインクリニック内科 完全予約制	午前			佐藤			予約のみ
産婦人科	午前	西井	西井	西井	中野 (受付10時まで)	中野	木曜日は初診・新患のみ
脳神経外科	午前	魚住	三宅		三宅	千葉	
		三宅	千葉		魚住	藤田	予約のみ
	午後	魚住	三宅		三宅	千葉	
		三宅	千葉		魚住		予約のみ
形成外科 完全予約制	午前	藤井	藤井	藤井	藤井 (第4週)		予約のみ
		北野	北野 再診(9～11時)	北野	北野		予約のみ
		玉城 (再診)	玉城	玉城	玉城		予約のみ: 月曜日1週目10時まで 1週目以外11時まで
	午後	手術 学童外来(16時～)	レーザー外来	創傷外来	手術		第1～4水曜日はくつ外来併設 (予約のみ)
		レーザー外来 学童外来(16時～)	手術	創傷外来			
		学童外来 (16時～)	レーザー外来	創傷外来			予約のみ
小児科	午前	川崎	宅見	川崎	竹中	宅見	予約なし
		松野下	竹中	山本	藤村	徳田	
	午後	発達初診(竹中) (第2・4週)	循環器外来 (こども/徳田) (第2週)	アレルギーⅡ (松野下)	小児外科 (加古川/宅見) (第2・4週)	腎外来 (松野下)	要予約
		内分泌 (宅見/山本)	心エコー(徳田) (第1・3・4・5週)	内分泌 (宅見/山本)	神経 (藤井/神戸大学)		
		予防接種 (徳田)	アレルギーⅠ(竹中) 発達(奥村)	心身外来 (山辺)	アレルギーⅢ (徳田)	発達行動(竹中) 乳児検診(山本)	
眼科	午前	西崎	小幡	福田	福田	西崎 小幡	初診・再診
			福田	西崎	小幡		再診のみ
				硝子体注射			予約のみ
	午後	硝子体注射	黄斑外来 (第3週)	角膜外来(長井) (第4週)		角膜外来(溝上) (第4週)	予約のみ
			検査・レーザー	検査・レーザー		斜視・弱視外来 (第1・3週)	
			検査・レーザー	検査・レーザー		コンタクト外来 (第2・4週)	
耳鼻咽喉・ 頭頸部外科	午前	繁治		山本 (予約・紹介のみ)	繁治		予約以外の受付は11時まで
		山本 (予約・紹介のみ)		木戸上	木戸上		
	午後	木戸上		繁治	山本		予約のみ
		処置外来 免疫アレルギー 外来		処置外来	処置外来 免疫アレルギー 外来		
皮膚科	午前	神戸大学	熊野		神戸大学	神戸大学	
泌尿器科 予約以外の受付は10時まで	午前	武市	田中		松本(初診のみ)		初診
	午後		松本(予約のみ)		武市(予約のみ)		再診
放射線診断科	午前		富田	足立	宮本		予約のみ
放射線治療科	午前	上園				宮脇	予約のみ
歯科口腔外科	午前	竹内	竹内	竹内	竹内	竹内	
		石田	石田	石田	石田	石田	
	午後	小手術外来	小手術外来		小手術外来	小手術外来	各担当医(予約のみ)
		再診	再診		再診	再診	
精神科 もの忘れ外来 認知症看護外来 がん看護外来 感染対策相談外来 完全予約制	午前	感染対策相談 外来 高橋 (感染管理認定 看護師) (9:00～16:00)	もの忘れ外来 見市 (9:00～16:00)	認知症看護外来 高原 (認知症看護認定 看護師) (9:00～16:00)	がん看護外来 高山 (がん看護専門 看護師) (9:00～16:00)	精神科 東 (第1・2・3・4週)	予約のみ
	午後						

新しい先生を紹介します



うお すみ よう いち

魚住 洋一 医師の紹介（6月1日付着任）

脳神経外科 主任医長 として魚住医師が着任しました

〈卒業年次〉 平成 11 年

〈資格等〉 日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医 ほか



はた のり ゆき

畑 憲幸 医師の紹介（7月1日付着任）

総合内科、老年内科 主任医長 として畑医師が着任しました

〈卒業年次〉 平成10年

〈資格等〉 日本内科学会総合内科専門医 ほか



ふく だ まさ ひで

福田 昌秀 医師の紹介（7月1日付着任）

眼科 主任医長 として福田医師が着任しました

〈卒業年次〉 平成15年

〈資格等〉 日本眼科学会専門医 ほか

【退任のお知らせ】

～お世話になりました～

5月31日付で、小児科 部長 坂口美奈子 医師が退任しました。

同 日 付で、脳神経外科 主任医長 岡村有祐 医師が退任しました。

6月30日付で、眼科 医長 金井友範 医師が退任しました。

今年も「病院フェスタ」開催します!!

日時：平成29年10月29日（日）

会場：北播磨総合医療センター

～皆様のご来場をお待ちしています！～

健康講座、院内見学ツアー、
健康チェック、キッズコーナ
ーなど盛りだくさんの催しを
用意しています！



【編集後記】

今年も暑い夏がやってきました。皆様熱中症対策は十分にされていますか。屋内でも油断せず、適度な水分、塩分摂取を心がけてこの夏を乗り切りましょう。

昨年度は病院前を通る新都市中央線が開通し、三木方面からのアクセスが大きく改善されたのではないかと思います。今回はエネルギーセンターを探検しましたが如何でしたでしょうか。照明や冷暖房、検査機器、電子カルテ、エレベーター等々電力の供給無くして病院は成り立ちません、送電が止まった時の対策から設備の不具合の修理等々まさに病院にとって無くてはならない部署です。その割に共に働く私たち職員でもその業務についてよく理解していない部署でもあります。

私たち広報委員は、当広報誌を通じてより多くの方々に病院を知っていただける最新の情報を提供する事を心がけています。これからも役に立つ、分かりやすい情報を発信していきたいと思っています。

中央放射線室副室長

山口元広